

東郷地区の誇り

地域の絆を深める「東郷街道おつくね祭」

「東郷街道おつくね祭」は、毎年8月初旬に開催される地区民総参加のお祭り。平成6年度から始まった福井市の「うらがまちづくり推進事業」の一環として、平成7年に始まり、今年で20回を迎えた継続事業となっている。目玉は、東郷米5俵(300Kg)分の「おつくね(おむすび)無料配布」、各自治会の手作り神輿と子ども達によるパフォーマンスなどが繰り広げられる。その他、お米にちなんだメインイベントとして「俵運びリレー」や「わらすべ投げ選手権」がある。盆踊りでは、地区の「おつくね音頭」「槇山音頭」で輪になって踊る。



「東郷街道おつくね祭」で無料配布されている「おつくね」は、足羽川の扇状地で栽培された有機米コシヒカリで作られている。土壌が砂質のため肥料が持たなく、タンパク質成分の少ない美味しいお米である。



将来を担う若者を育てるため、中学生の皆さんに「東郷のまちづくり」に参加してもらっている。「東郷街道おつくね祭」では提灯設営からイベントのアシスタント、ゲームコーナーやお好み焼きコーナーの運営を担当していただいた。



第20回「東郷街道おつくね祭」実行委員長 増永 英之さん

元商社マン。家業を継ぐためUターンし、地域づくりのメンバーとして活躍。増永さんのアイデアと行動力は目を見張るものがあり、今回、祭りで初めて100発の打上げ花火を上げ、東郷の夜空を彩った。

東郷公民館

住 所／福井市東郷二ヶ町6-13-1
電 話／0776-41-0306
交通機関／JR「越前東郷駅」から
徒歩15分